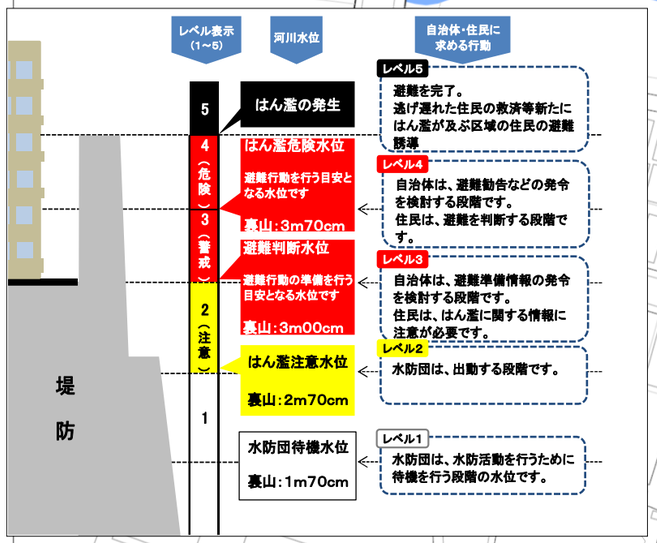
本 町 防 災 マ ッ プ

H27.12作成

本町は本明川氾濫時には浸水想定区域です

洪水時、避難場所へ避難が出来ないときは、
堅固な建物の高い場所（2階以上）へ避難しましょう



◎地域のことは地域で守ろう！

- 自主防災組織
  地域住民などで助け合う自主防災組織に参加し、地域とのコミュニケーションを深め、防災について意識を高めましょう。
- 防災訓練
  地域で行われる防災訓練には、積極的に参加しましょう。

◎避難情報など防災情報の入手先

- 防災行政無線（屋外スピーカー）
  →よく聞き取れないときは　０１２０−４１９−００９
- エフエム諫早（周波数　７７．１ＭＨｚ）
- 諫早ケーブルテレビ（３ｓｕｎテレビ）テロップ
- 防災メール、防災ＦＡＸ（事前に登録が必要です）
- 緊急速報メール（諫早市内の携帯電話メールに一斉配信）
- 市ホームページ　・その他テレビ・ラジオなどの放送媒体

◎避難や避難時の連絡方法について確認しよう！

家族

- 家族防災会議
  役割分担、避難場所、避難場所までの道順、家族との連絡方法などを家族全員で確認しましょう。
- 避難場所・道順の確認
  避難場所はどこか、道順はどうするかなどを確認しましょう。
  海辺などにいるときに、地震が起きた場合には、すぐに高いところに避難しましょう。

本 町 避 難 場 所

近くの避難場所

○ 市民センター	東小路町8−5	23−1160
○ 諫早市体育館	東小路町2−38	22−0177
○ 地域福祉センター 上山荘	宇都町29−2	23−2488
○ 諫早商工会館	高城町5−10	22−3323
○ 中央交流広場（地震時）	東小路町	

本町が決めた避難場所（水害時）

○ ニューグローバルホテル	本町1−6	21−0123
○ アエル諫早	本町3−11	35−5757

	水　路
栓	消 火 栓
	避難ルート

防災用品 チェックリスト

災害時に必要な物を日頃から準備しておきましょう

□飲料水 1人1日3ℓが目安。※赤ちゃんのいる家庭は、粉ミルク・ほ乳瓶なども。	□食料品 乾パン・缶詰・ビスケット・チョコレートなど。	□缶切り 多機能なものが便利。	□医療品 消毒薬・胃腸薬・脱脂綿・バンソウコウ・包帯・持病の薬など	□貴重品 現金（小銭も）・預金通帳・印鑑など。	□マッチ・ライター 湿気やガス切れに注意。	□ろうそく ビニール袋に入れて、保管する。	□懐中電灯 夜間、すぐに手の届く所に。ラジオと一体型のものも便利。
□ラジオ 情報収集に欠かせない。	□乾電池予備 ラジオや懐中電灯に使用するものを少し多めに。	□ヘルメット・防災ずきん 飛来物や落下物から頭を保護するもの。	□手袋（軍手） ガレキの撤去や救助ができるように、厚手の物を用意。	□衣類 雨具・下着・ジャンパー・タオルなど。	□毛布 寝袋や体温を逃がさないサバイバルシートなど。	□運動靴 避難する時ケガを防止するために。	